

オープンセミナー 待ったなし！ 改正食品衛生法を踏まえた企業の対応

食品衛生法の改正に伴うHACCP（ハサップ）制度化への対応については、経過措置期間終了のリミットまであと1年足らずに迫ってきています。

また、HACCP対応以外にも「食品用器具・容器包装のポジティブリスト制度導入」、「営業許可制度の見直し」、「食品リコール情報の報告制度の創設」など、食品関連事業者にとって重要な法改正への各種対応が待ったなしの状況にあります。

本セミナーでは、食品衛生法改正に伴って食品関連事業者が直ちに実施すべき取り組みのポイントや、企業における対応の実例について、分かり易く解説します。



参加費無料

通信料、専用サイトにアクセスするための費用は視聴者負担

ご挨拶

第1部

13:35～14:25

まだ間に合う！改正食品衛生法対応のポイント

HACCPに沿った衛生管理を始め、食品関連事業者が今すぐに実施すべき取り組みについて、ポイントを分かり易く解説します。

M S & A D インターリスク総研株式会社 リスクマネジメント第三部
製品安全グループ 上席テクニカル・アドバイザー 笹川 秋彦

第2部

14:40～15:30

セブン-イレブン・ジャパンにおけるHACCP制度化への対応

HACCP制度化に向けた自社および社外関係者との取り組みや、自グループ商品に拡大して取り組んだ効果的な事例について紹介します。

株式会社セブン-イレブン・ジャパン
執行役員 QC物流管理本部長 青山 誠一 氏

※講演内容については一部変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

日 時	2020 年 7 月 28 日 (火) 13:30 ~ 15:30
開催形態	Webによるライブ配信 Zoom利用
募集人数	募集人数 150 名